

第 16 回明海大学応用言語学セミナー

現代における“ことば教育”はいかにあるべきか

明海大学大学院応用言語学研究科では、第 16 回応用言語学セミナーを開催いたします。今回は「現代における“ことば教育”はいかにあるべきか」というテーマの下、“人間のことば”とは何か、それを教育するとはそもそもどういうことなのかを改めてじっくり考えたいと思います。講演者として、日本語、英語、中国語の教育現場、母語教育、あるいは言語学といった多様な立場の方々に登場していただき、多角的な観点から「ことば教育」の本質を考察し、議論を深めていきたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしております。

2013 年 11 月 16 日 (土)

於：明海大学浦安キャンパス 講義棟 2407 教室

開会の辞 10:00-

遊佐昇 (明海大学応用言語学研究科長 外国語学部長)

教育に用いられる教材が取り上げるものと「ことば」で用いられるもの 10:05-10:55

西川寛之 (明海大学講師)

言語技術—基礎としての母語教育 11:00-11:50

三森ゆりか (つくば言語技術教育研究所代表取締役)

TLP (トライリンガル・プログラム) が目指すもの 12:50-13:40

刈間文俊 (東京大学大学院総合文化研究科教授)

中国の国語教科書 13:45-14:35

河村昌子 (明海大学准教授)

分析的学習と体験的学習：学習者ビリーフの研究からの示唆 14:40-15:30

和泉伸一 (上智大学教授)

現代において“ことば教育”はほんとうに必要なか 15:35-16:25

大津由紀雄 (明海大学教授)

総合討論 「現代における“ことば教育”はいかにあるべきか」 16:30-17:30

司会 柳澤好昭 (明海大学教授)

閉会の辞 17:30-

西山佑司 (明海大学副学長)

主催◆ 明海大学応用言語学研究科 後援◆ 浦安市教育委員会

お問い合わせ◆ 明海大学応用言語学セミナー運営委員会

TEL: 047-355-5120 FAX: 047-350-5504

Email: gsalseminar@meikai.ac.jp <http://www.meikai.ac.jp/>

交通◆ JR 京葉線 新浦安駅 徒歩 10 分

明海大学大学院応用言語学研究科

